



しんろ ちいき しえん 進路・地域支援だより

れい わ ねん がつ はつ か
令和 4 年 1 2 月 2 0 日
おかざきろうがっこうしんろ ちいき しえん ぶ
岡崎聾学校進路・地域支援部
れい わ ねん ど だい ごう
令和 4 年 度 第 8 号

◇◆しょうがく 6 ねんせい が しょくば けんがく い 職場見学に行きました◆◇

しょうがく 6 ねんせい のみなさんが、11 月にソフトバンク名古屋へ 職場見学に行ってきました。ここには、聴覚障害のある店員さんが対応してくれる「手話カウンター」があります。店員さんから挨拶の言葉やお辞儀の角度を教えてもらったり、手話カウンターで接客の体験をさせてもらったりしました。



ひとり 1 人ずつ店員になって、やりとりを体験しました。手話だけでなく、筆談を使ってやりとりすることもありました。



じどう かんそう 児童の感想



にほんのソフトバンクで、手話カウンターがあるのは 2 つだけだと聞いておどろきました。

あいての気持ちを汲み取って、丁寧に、笑顔で親切に接客することが大切だと分かりました。

お客様に失礼のない挨拶の角度があると聞いて、そこまで気を付けることが大切だと分かりました。

みなさんは、身近なお店で聴覚障害のある方が働いている場所を知っていますか。
また、テレビなどで働いている姿を見たことがありますか。

どんな場所で働いているかを知ると、将来みなさんが働きたい場所を考えたときの参考になるでしょう。

第2回進路希望調査のお願い

中学部1、2年生、高等部1、2年生には、懇談時に「進路希望調査」を配布します。皆さんの将来に関わる大切な調査ですので、家族とよく相談して記入してください。分からないことがあれば各部の担当の先生に聞いてください。

中学部の皆さん

中学部卒業後、高等部卒業後の進路を考えて書きましょう。
大学や会社の名前が分かる場合は、具体的に書いてください。

高等部の皆さん

希望の進路先の名前を正しく書けるようにしましょう。
会社や大学に提出する書類を書く練習として、ペンで記入してください。

締め切り 令和5年1月11日まで

提出先 担任の先生



【保護者の方へ】

地域支援の現場より

あひる組保護者向けの講座で、「地域の学校に通う聴覚障害児童生徒の現状(障害認識を中心に)」というテーマで、通級担当者(大西)から、地域の小学校への進学を考えている保護者の皆様に話をしました。

少し先のことではあるけれど、実際に通っているお子さんや保護者の方の思いを知ることができて、とてもよい機会になりました。

講座を聞いて、同じ境遇にいる親御さんやお子さんとながれることは心強く、とても勉強になると思いました。

自己肯定感を高める育て方と遊びを持たせることがとても大切だと思いました。

「何ができるのか」「自分は何が好きで得意か」という肯定的なことを親が考えて子どもに伝えることで子ども自身が考えられるようになって感じました。

地域に出ても交流プラザがあって、つながりが持てることがよいと思いました。また、年齢によって悩みや困っていることが変わっていくことが分かりました。

さんか 参加した保護者から



通級指導では、地域の学校に通う児童・生徒と保護者、在籍校の先生方に支援を行っています。地域の学校に通うと、どうしても難聴児童・生徒さんとそのご家族は、悩みや心配事が多くなり、他の人とそれらを共有することが難しくなります。そういった時には、通級担当者をはじめとして聾学校の各部主事へ相談していただけるとよいと思います。聾学校とのつながりを大切にしていってほしいです。

